



遺棄化学兵器処理担当室

- 化学兵器禁止条約に従い、中国における旧日本軍の遺棄化学兵器を廃棄処理する事業を行っています。

遺棄化学兵器の発掘・回収及び廃棄状況

化学兵器禁止条約に従い、中国における旧日本軍の遺棄化学兵器を廃棄処理しています。

平成 12 年以降、これまでに中国各地から約 8.4 万発の遺棄化学兵器を発掘・回収しました。また、吉林省（きつりんしょう）敦化市（とんかし）ハルバ嶺（れい）には大量の遺棄化学兵器が埋設されていると推定されています。

平成 22 年に遺棄化学兵器の廃棄処理を開始し、南京（なんきん）、石家荘（せつかそう）、武漢（ぶかん）、ハルバ嶺、ハルビンの各廃棄処理場において、これまでに約 5.8 万発を廃棄しました。



発掘・回収事業



ハルバ嶺発掘・回収施設



移動式廃棄処理設備

Cabinet Office